

HAPPY HALLOWEEN



令和3年9月28日
花園保育園



保護者の皆様へ ハロウィンイベントのおしらせ



今年も早くも恒例となったハロウィンイベントを開催します。

日 程：10月28日（木）



〈午前の部〉 10:00～11:30

製 作：かぼちゃのお面作り
遊 び：ハロウィンゲーム



〈午後の部〉 14:30～15:30

お土産：1→5歳の順にお菓子を配ります。



ハロウィンは、毎年10月31日に催されるヨーロッパ発祥のお祭りです。日本でもここ十年の間に一気に定着し、秋になると街にはハロウィンの装飾が目立ちます。

ハロウィンは日本でいうお盆のようなものです。死者と一緒にやってくる悪霊や魔女を恐るす為、自分も似たような怖い仮装をします。ハロウィンのシンボルとも言えるオレンジのカボチャでできた「ジャック・オ・ランタン」は悪霊を追い払うのに火を使った、つまりランタンに灯りを灯したのが由来です。元々アイルランドの伝説にあったランタンのモチーフはカブだったのですが、ハロウィンが根付いたアメリカでカブは希少だったことや、豊かな実りの象徴としてカボチャになったという説があります。

海外のハロウィンでは仮装した子供たちが家々を訪ね「トリック・オア・トリート（お菓子をくれなきゃいたずらするぞ）」と言って、お菓子をもらって歩くというイメージがあります。最近ではアメリカでも地域コミュニティを深めるイベントとして深く定着しています。そして子供たちには「ハッピー・ハロウィン（楽しいハロウィンを過ごしてね）」と言って言葉返すそうです。

こうした由来を踏まえた上で、花園保育園ではかなり前からハロウィンを催して来ました。その目的は、実りの秋をみんなで喜び、作物の大切さを学んだり、海外がルーツの行事を通して、世界とのつながりを感じることにあります。言葉とお菓子を交換することで人と人がふれあうきっかけにもなります。

ハロウィンを楽しみにしている子供たちの為にも、出し物を活用して盛り上がるイベントにしたいですね。よりハロウィンの雰囲気を楽しむ為に、これから花園では園舎の装飾をして、10月31日を前に、28日子供たちにホーキに乗った魔女がお菓子を配って歩きますよ。

(こ)

